

10月以降の新聞定期購読料は、
今と変わらず下記の通りです。

- ・京都新聞 ￥3,093税別
- ・産経新聞 ￥3,034税別
- ・サンケイスポーツ ￥3,353税別
- ・デイリースポーツ ￥3,353税別

京都新聞産経新聞間人販売所がときどき発行するミニコミ誌

みんなの丹后帖

第4号 令和元年9月29日発行

丹后町の人口（令和元年8月末）

男 2,446人（平成末比△11人）
 女 2,649人（平成末比△24人）
 合計 5,095人（平成末比△35人）

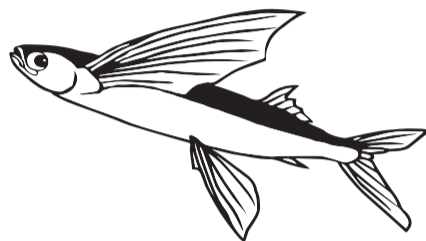
丹後のいしば

宇治市出身の前・丹後中教諭によるシリーズ3回目

あご

これまでに取り上げた「しゃつても」「ねしくる」と比べて、丹後以外の人にも知名度の高い語である。知られるきっかけは、さぬきうどんのブームだったと記憶している。うどんだしをうまくする「あごだし」が、「良いだし」というイメージで一般に知られるようになり、今では商品名にも使われている。

それで、「あご」も十分有名になったと思っていた。だから、たまたま短歌を詠むことになったときに使って、京都市内在住のある歌人に見て頂いた。その歌で、初物にうきうきする気持ちは伝わったけれど、「あご」の方はぴんとこなかった。京都市人には「とびうお」という言葉があるから、「あご」という言い方は必要ないということだろう。



たしかに、京都市内に住んでいた時に「とびうお」を食べた記憶というのと、サンマのようにパック詰めされたものをスーパーマーケットなどで買ってきて、塩焼きにするくらいしかなかった。それが、丹後にいると、「あごがあがっている（獲れている）」という噂を聞いてそわそわし、初物

が届くと、新鮮なものを「あごの刺身」や「にぎり」で頂く。卵も、こちらに来て初めて味わった。中学生には、食べやすい天ぷらが人気である。

季節を感じる、身近で獲れる、そして、新鮮なもの味わえる、そこまですべて揃って、「あご」を知るのだ。丹後ではさらに、「あご」を二種類に分ける。「まる」と「かく」である。それぞれ、味や身の質に違いがあり、料理にいかしているそうだ。

また、別の楽しみ方ももつ人がいることを最近知った。ある釣り人が、「あご」が飛ぶ時期に、それをねらって海面あたりに上がってくる大きな青物を釣るのが楽しいと言っていた。これも、産地ならではのことであり、（古田巨紀）

連載「生きてる！丹後」

アラレタマキビの不思議

今回はフジツボを紹介しました。今回はアラレタマキビ。海岸で生活する貝類の中で一番高い場所で生活しています。後や城島へ出向いて確かめてみましょう。写真のような幅5mmほどの小さな貝が岩場にびっしりと張り付いているのが観察できます。

この貝を海水を入れたコップに沈めてしばらくそのままにしておきましょう。

なんと海水から出てコップの縁に移動します。そうです。海水をいやがって水から出て行くのです。無理に水の中に入れて続けると死んでしまいます。

水の中では息ができない不思議な貝です。波のかかる場所や海水中に生活する貝（アサリなど）はエラを持っていて水中から酸素を吸収し、二酸化炭素をはき出すエラ呼吸を行っていますが、アラレタマキビはどうや

らエラがなく水中では呼吸ができないようです。カタツムリやナメクジは肺を持っていて肺呼吸を行っていますが、アラレタマキビも肺を持っているのかも



しれません。あるいは小さいのでからだの一番外側を包む膜（外套膜）で直接外気との間で酸素や二酸化炭素のやりとりを行っているのかもしれない。この点から水中から陸上へ移行途中の生物と考えられています。

日中、暑さや外敵を避け、小さな穴の中で潜っていたアラレタマキビは夜間、のっそりと穴から這い出し、岩肌に張り付いた藻類を食べ、太陽が昇る頃、

もとの穴へ戻る生活を行っています。実際どうなのか確かめる方法を考え、調べてみるのも自然の楽しみ方の一つです。

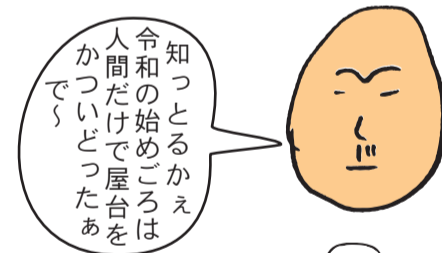
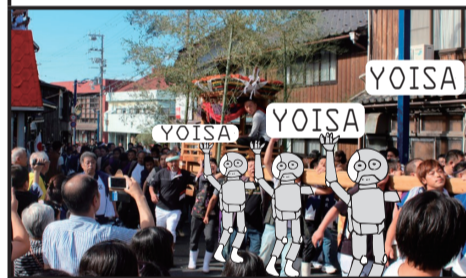
（自然観察指導員 瀬川 信一）

未来予想④ 「令和最後の秋祭り」

作：なまたまご

20XX年・秋・丹後町

令和最後の秋祭りは、
 国の少子化対策が成功し、
 にぎやかな秋祭りとなりました。



丹語 底引き網漁が始まり、稲刈りが終わりました。祭りや運動会が終わるといよいよ11月からはカニ漁解禁、丹後のトップシーズンに入ります▼さて、私の中で30年後を考えた時に、30年後の自分は何歳かなど考えるわけですが、30年後の丹後はどうなっているのでしょうか▼近年、サンマの不漁がニュースで伝えられますが、丹後でも魚が少なくて魚屋さんが困っています。北陸や丹後が主な漁場のはずのブリが、日本最北端の稚内のサケの定置網に入るなど水温上昇による漁場の北上が見られ、温暖化の影響が顕現化しているようです▼高級ブランド間人ガニの生息するのは水温約2度の海底。表層部を流れる対馬暖流に対し、北から大陸の冷たい水が海底に流入し、酸素濃度の高い日本海固有水として優良なズワイガニの漁場を作っています。が、調査によると固有水の温度もじわじわ上昇、酸素濃度も減少しています▼全国食味ランキング特Aを西日本最高の12回獲得のおいしい丹後コシヒカリですが、4年前からランクダウンのまま。「コシヒカリ栽培の南限」とされてきた丹後が温暖化により、いよいよそうではなくなってきたのでしょうか▼先日の国連気候行動サミットでは、2050年までに温室ガスを実質ゼロにする取組が発表されました。が、さて、本当に実現できるのでしょうか。とりあえず、丹後町ではこのままいくと30年後に人口は半分以下の2千人ぐらいの予測なので、二酸化炭素の排出量削減には多少貢献できそうです▼「強いものが生き残るのではない、賢いものが生き残るのではない、最後に生き残るのは環境に適応したものでだけである」と進化論でダーウィンが言ったと言わないとか。地球温暖化、人口減少等々避ける努力も必要ですが、変化を受け入れる覚悟とそれでもやっていける準備が必要かもしれません。畑にはマンゴー、パイナップル、日本海にはカラフルな熱帯魚、タンゴにサンゴ？とりあえず、海や山を綺麗に保ち、ヨイサーの代わりにエイサーの練習でもして、熱帯となるかもしれない沖縄の代わりを務める準備でもしときましましょうか。

ライターさん募集

みんなで作る、みんなのための、みんなの丹後帖では随時、コラム、俳句、川柳、ポエム、小説、まんが、イラストなど募集しています。

これまでの経験や知識を活かし発表してみましょう。創作活動は脳を活性化させ、それを公表することでやりがいい生まれ幸福度がアップします。

みんなの丹後帖事務局（中江新聞店）
電話 090-9711-3530
FAX 0772-66-3948
Eメール taiza@kyoto-news.jp

卓球に男子とも優勝

奥丹後総合体育大会

第九回奥丹後総合体育大会 四百メートルリレー新記録は九月八日午前八時から熊野郡久美浜町、久美浜中、久美浜小、久美浜簡易裁判所の三会場で開催された。陸上で大会新十一、大会タイ一の記録が続出、総合成績は一位網野、二位峰山、三位久美浜、丹後町は第四位、五位弥栄、六位大宮

丹後町の成績は次のとおり
【陸上競技】▽青年男子二位。▽走り巾とび新記録。中江宏樹（間人）6メートル48。▽壮年男子二位。三十一代百メートル新記録。上谷文夫（間人）11秒8、岡野次雄（袖志）11秒9、

総合順位 四位 四三、五五

四百メートルリレー新記録 52秒1（上谷文夫、奥田甚左衛門、丸山清三郎、岡野次雄）▽女子四位▽個人優勝▽青年男子▽百池田光（袖志）12秒0▽四田光（袖志）59秒1▽千五百末村尚美（袖志）4分52秒8▽走り高小谷一之（竹野）1メートル65

▽壮年男子▽走り高東連三（間人）1メートル60

【バレーボール】▽男子五位▽女子五位【野球】三位【卓球】▽男子一位▽女子一位【ソフトボール】三位【庭球】五位【柔道】五位【剣道】三位

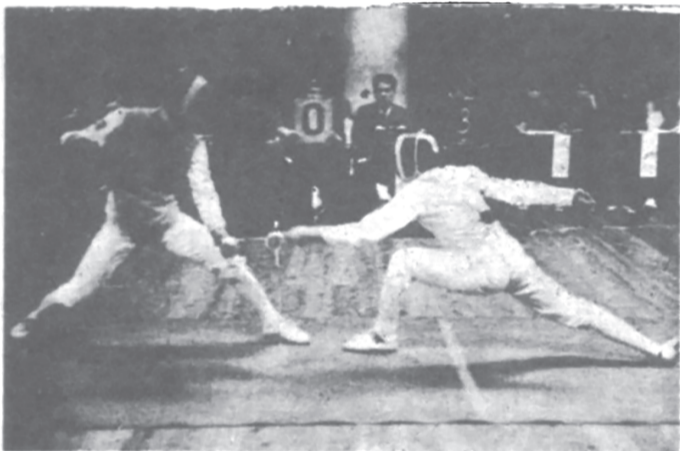
頑張れ！港井克忠君 オリンピックに日の丸を

一九六四年十月十日開会される東京オリンピックまであと四百日、わが丹後町間人から初のオリンピック出場選手が選ばれた。話題の主は、今春同志社大学を卒業して八咫電機に入社した港井克忠君、(23)で清七郎氏(55)の二男。港井君は、フエンスングのエベ(フエンスングには、フルール・エベ・サーベルの三種類がある)に出場するため東京オリンピック候補強化合宿に参加して、補選手として選ばれたもので、同君は多忙な業務の合間に、オリンピック出場をめざして練習にはげんでいる。

港井君はまた、一九六三年度ユニバーシアード(国際学生オリンピック)フエンスング選手として二回、在任昨年は祖母琴さん(七五)が渡米本年は克忠君と港井一家は国際一家ともいえよう。ともあれ、港井克忠君の奮闘を祈る。

兵庫国体、神奈川国体に出場。(五名)に選ばれ、八月三十日、う。フレノフレノミナトイ。からブラジルのポルトアレグレで開催される同、国際試合に参テ。昨年の全日本選手権大会で三位。今年一月の同選手権で二位という輝かしい成績を残し、アレグレに向い、帰途はメキシコ、北米経由で九月十四日羽田に着て帰国の予定。

◎なお同君の伯父さん宮野吟三氏が北米ニュージャージー州に在任昨年は祖母琴さん(七五)が渡米本年は克忠君と港井一家は国際一家ともいえよう。ともあれ、港井克忠君の奮闘を祈る。



【試合中の港井君→向って右】

丹後見聞録 きやろつときやべつの丹後滞在記

マルコポーロは「東方見聞録」で「黄金の国ジバング」を世界に紹介しました。でも、実は日本へは来たことがなく、中国の噂話を元に日本のことを書いたそうです。

「きやろつときやべつ」は、なにかと話題のよしもと芸人さん。丹後に住んで農業をしながら芸人活動をする「半農半芸」芸人として活躍されています。「丹後見聞録」は、噂話ではなくお二人が実際に丹後に住んでみて感じたことなどを「よしもと芸人目線」でストレートに伝えてもらう新コーナーです。

※このコーナーは、ちゃんと吉本興業を通じて企画しております笑

『ふとる町タンゴ』

きやろつときやべつ芸人のきやろつときやべつです。



- Q こんにちは、えいじです！
- A どうも、えいじです！
- Q どうも、みくです！
- A 1発目なんでとりあえず、自己紹介しときます。
- Q まず僕から。奈良県出身の今年の11月で26歳。好きな野菜はトマトです。好きな食べ物はお寿司です。体重は105キログラムあります。えいじです！よかつたら、体重だけでも覚えといってください!!
- Q いや、体重だけって笑
- Q こんにちは、えいじです！
- A どうも、みくです！
- Q どういうこと？
- A 丹後のたべもの美味すぎて、特に丹後コシヒカリよ!!最初きたとき、米が美味すぎて1日5食は食べてた笑
- Q 5食はいきすぎやろ！
- A そら太るわ!笑
- Q じゃあ、そういうえいじは??
- A 僕は1日5食食べてた。
- Q えいじ、あんなほうが食べてるやん!
- A まああこつ見えて105キログラムじゃないかな!
- Q ちゃんと大台のってるやん!笑
- Q これで丹後町のみなさんに僕達が食べることは大好きだっわかってもらえたでしょ?
- Q ぜひわたしたちに食べ物を与えて太らしてください!笑
- Q いつでもお腹空かして待ってます♡
- Q いや、せびんな!!
- A 僕もお腹空かして待ってます。
- Q いや、お前もせびんな!
- A 丹後町のみなさん、これからよろしくお願ひします!!
- Q そうそう、それから、来月はいざの運動会を盛り上げにいってきます。なんか新企画とかもあって楽しいとか。
- Q わく、えくな。
- Q あんたもや!!
- Q たいざのみなさん、運動会来てね♡